

博多区



福岡県議会議員(福岡市博多区)

# 堤 かなめ

県議 会告  
報

2015年早春号

## 寒中お見舞い申し上げます。

今任期最後の一般質問を行いました。来期もさらに引き続き県民の皆さまのために働けるよう、全力で頑張っております。倍旧のご指導ご支援を賜りますよう、どうぞ宜しくお願いいたします。

春の足音は聞こえても、まだまだ寒さはつづきます。皆さまどうぞご自愛くださいますよう祈念申し上げます。

2015年 早春

福岡県議会議員 堤 かなめ



2015年度  
2月県議会

一般質問

## 子どもの命を救う「赤ちゃん縁組(新生児里親)」について

赤ちゃん縁組とは、なんらかの事情で産みの親が育てることができない赤ちゃんを、特別養子縁組を前提とした里親委託によって、生後4週間未満の新生児の時から家庭の中で育てる取組みのことです。

愛知県では、所管する県内10カ所の児童相談所で、この赤ちゃん縁組を行っています。この10年で96人の新生児の赤ちゃんが、里親に委託され、乳児院ではなく家庭で育てています。一方、福岡県では、里親に委託された新生児の赤ちゃんはこの10年でゼロ人、一人もいません。

愛知県で30年にわたって取り組まれてきた赤ちゃん縁組ですが、近年になって名古屋市の子育て支援センターをモデルとして導入し、そして今では「愛知方式」として全国的に注目

され、愛知県外にも広がりつつあります。

その大まかな流れです。愛知県では、妊娠をして自分は育てられない女性がいるという連絡が、医療機関や学校などから児童相談所に入るようになっており、妊娠中から相談を受けます。次に、妊娠中の女性に対しては安心して出産を迎えることができるように、赤ちゃんを迎える育ての親に対しては自然に親子関係を紡ぐ準備ができるように支援します。生後5、6日で赤ちゃんは退院するとそのまま、里親の家庭で、安定した関係の中で育つことができます。その後、児童相談所が経過を見守り、6カ月経って、里親は家庭裁判所に特別養子縁組の申し立てをすることになります。

### 【質 問】

- この5年間の福岡県における心中を含む子どもの虐待による死亡件数は20件。そのうちゼロ歳児の乳児は5件となっておりますが、知事としてこの現状をどのようにお考えなのでしょうか、ご見解をお聞かせください。
- 予期しない妊娠、望まない妊娠をした女性が、児童相談所に連絡をして事情を話しても、「出産してから相談に来てください」という対応をすることがあると聞いています。福岡県の児童相談所では、どのような対応をしているのかお聞かせください。
- 愛知県が行ってきた赤ちゃん縁組をどのように評価されるのでしょうか。厚生労働省においても、なるべく家庭的な養護の形を増やしていくという方針を



とっており、愛知方式を全国に広めようとしていると聞いています。愛知方式は、現行法、現行制度の中で、十分に実践できる方法であり、段取りや手続きもある程度マニュアル化され、取組みやすくなってきています。「赤ちゃん縁組み」を福岡県でも早期に導入すべきと考えますが、知事のお考えをお聞きします。

### 【知事の答弁】

虐待は、子どもの人権を著しく侵害し、心身の成長と人格の形成に重大な影響を与えるもので、乳児が虐待によって命を落とすことはあってはならない。

児童相談所では、虐待などの相談はもとより、望まない妊娠をした女性の相談についても、一人ひとりの状況に応じた支援を行っている。具体的には、本人と

家族の状況を踏まえた上で、まずは、実親による養育ができないか、助言や支援を行う。実親による養育が困難な場合には、社会的に子どもを育てる方法を説明し、望まない妊娠をした女性が安心して出産できる支援を行う。

「愛知方式」は、①実親が安心して出産を迎えることができる、②里親側も自然に親子関係を紡ぐことができる、③赤ちゃんとの愛着関係が円滑にすすむ、という利点がある。一方、実親の気持ちの変化や里親の養育意欲の低下が起こる可能性もあり、医療機関との緊密な連携も含め、きめ細かな対応が必要不可欠。望まない妊娠をした女性への支援の選択肢の一つとなるよう、まずは、新生児委託に特化した里親研修の実施などの条件整備に取り組んでいく。

## 県政トピック

### ■危険ドラッグ撲滅対策

昨年12月にわが会派の提案で成立した条例により、知事が対象薬物を指定できるようになったため、危険性を確かめる実験費用や啓発のための費用など4,012万円が計上されました。

### ■子ども医療費助成

小川知事は13日の本議会で「医療費助成は少子化対策の重要な柱。大幅な拡充を検討する」と表明しました。来年度から乳幼児医療費を小学6年まで拡大することを軸に検討されます。

### ■生活困窮者自立支援

4月から生活困窮者自立支援法が施行されるのにあわせ、自立支援費1億1,912万円が計上されました。

自立に向けたプランの作成や家計相談、子どもの学習サポートなど継続的な支援が行われます。

### ■障がい者収入向上支援費

「まごころ製品」美味しいものグランプリの開催や、開設間もない障がい者就労支援事業所に対する経営改善支援などのため、1億5,402万円が計上されました。

### ■女性アスリートの育成

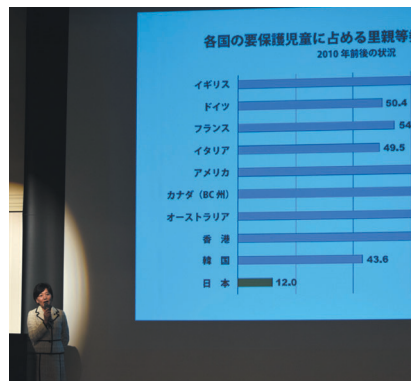
2020年東京五輪に向け、女性アスリートを育成する事業(226万円)が計上されました。女性の選手や出場競技の増加を受け、強化練習や有望選手の発掘などが行われます。



愛犬10才、心身の疲れを癒してくれるかけがえのない存在です。



インターン生3名をお迎えしました。県政の課題について共に考えていきます！



県政の課題について報告しました。



### 堤かなめ プロフィール

太宰府小、牛頸小、大野南小、大野中卒 旧姓：吉田 要  
 筑紫丘高校卒(31回生・バスケット部主将)  
 九州大学卒(英文科)  
 1983 KDD国際電信電話(株)勤務  
 1993 九州大学大学院卒(社会学)  
 1993 九州国際大学 講師  
 1995 カロリンスカ研究所 客員研究員(スウェーデン)

1997 NPO法人アジア女性センター設立(女性と子どもの支援)  
 2000 NPO法人福岡ジェンダー研究所設立(男女共同参画の推進)  
 2001 九州国際大学 教授  
 2002 サリー・ローハンブトン大学 客員教授(イギリス)  
 2005 九州女子大学 教授  
 2010 参議院議員選挙(福岡選挙区) 176,149票獲得  
 2011 福岡県議会議員選挙(福岡市博多区選挙区) 初当選

### 堤かなめ事務所

〒812-0013 福岡市博多区博多駅東3-9-3 博多ニッコーハイツ701号 TEL:092-432-0101 FAX:092-432-0102

### 民主党・県政クラブ

〒812-8574 福岡市博多区東公園7-7県議院内 TEL:092-643-3804 FAX:092-622-6203